

せい ろう まち
せ 聖籠町
議会だより

VOL.130

3月議会

令和2年
5月1日発行

新潟県聖籠町議会



はばたけ
次のステージへ
(電代小学校卒業式)

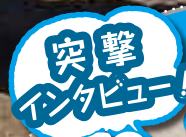
令和2年度予算
お金の使いみち決まる (P.2)



町民の笑顔を議会だよりに (P.11)

町民との意見交換会
議員×町民
アンケートから見たもの (P.14)

ズバリ直言！ 町政を問う (P.15)



新企画

聖籠町民

13/14000人に
聞きました!

(P.12)

算案を可決

一般会計予算・特別会計予算・事業会計予算額

会計名	一般会計	特別会計					事業会計			
		国民健康保険		介護保険	後期高齢者医療	県営開拓パイロット事業	下水道事業		水道事業	
		事業勘定	施設勘定				収益的支出	資本的支出	収益的支出	資本的支出
予算額	71億 6800万円	12億 5615万円	1億 167万円	13億 3088万円	9809万円	990万円	7億 738万円	4億 6786万円	2億 9380万円	3959万円
前年度対比	+4億 7600万円 (7.1%)	+7601万円 (6.4%)	-518万円 (△4.8%)	-156万円 (△0.1%)	+822万円 (9.1%)	前年度同額 (0%)	+5万円 (0.007%)	+1540万円 (3.4%)	+72万円 (0.2%)	+45万円 (1.1%)

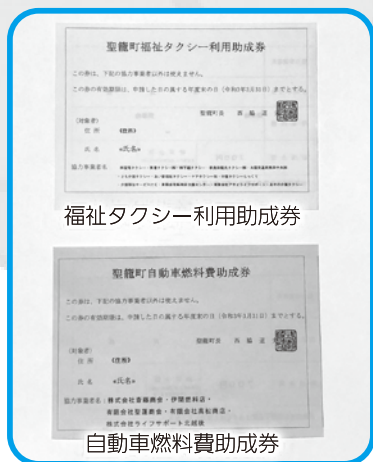
今年度 目玉事業

へ・・・680万円

持たない方へのタクシー利用に拡充します。(1枚700円)

599万円

る福祉タクシー利用券を券を18枚に拡充します。



未来へ Pickup! 今年度 目玉事業

◎つり天井撤去等改修工事・・・1億419万円

地震防災のため、3小学校の体育館つり天井の撤去等改修工事を最優先で実施します。



安心して使える体育館へ

◎防犯カメラ設置・・・261万円

通学路の安全確保のため、防犯カメラを必要箇所に順次設置します。

◎町民会館改修工事・・・3377万円

文化会館の舞台、総合体育館のステージのつり物設備の一部を新しくします。

を支援・・・100万円

などを対象に、ごみ出し支

予算審議

令和2年3月17日から4日間

令和2年度

予

予算審査特別委員会

令和2年度の一般会計予算は前年度対比4億7600万円(7.1%)増という予算案が提案されました。予算審査特別委員会を設置し、議長を除く議員12人でその他の会計も含め細部にわたり審議を行いました。そして活発な質疑応答の後、町長への総括質問を行いました。

一般会計予算、後期高齢者医療特別会計予算では反対討論があり、それぞれ賛成11人、反対1人で可決、他の予算は全員賛成で可決しました。

丁寧に本年度予算を執行することにより、町民にとってより良い成果を出すことを念頭において、未来を見据えた『3つの投資』(子どもへ・福祉へ・未来へ)実現に向け慎重に取り組みを求めます。

子どもへ Pickup! 今年度 目玉事業

◎「考える力」の向上へ・・・2778万円

思考力向上につながる基礎学力向上のため、先生方のサポート体制を強化します。

◎英語教育の充実・・・207万円

外国人と英語で会話するレクリエーションを体験してもらえるようイングリッシュ・キャンプを実施します。

◎ICT環境の整備・・・1803万円

令和5年度までに児童生徒1人に1台の端末を整備。令和2年度は小学校5、6年生266人分を購入します。



子どもたちの明るい未来へ

福祉へ Pickup!

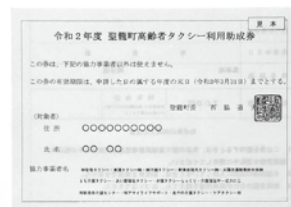
●タクシー券支給

◎自動車免許返納者など

80歳以上の運転免許証を用券の支給を、年間36枚

◎障がい者などへ・・・

障がいのある方が利用する36枚(1枚700円)、燃料



高齢者タクシー利用助成券

積極的なタクシー利用を

◎高齢者などのごみ出し

ごみ出しが困難な高齢者援を行います。

の大切なお金の使いみち

令和2年度予算について予算審査特別委員会で慎重に審議しました。中でも数多く質疑のあったものを議員からの意見を付けて紹介します。

若手農業者の育成

受給資格年齢が50歳まで延びた青年就農給付金を幅広く周知して、若い人たちが農業を行う手立てを強化し、新規農業者の育成に努めるべき。



今農業がアツい

スポネットせいろう 補助金

社会教育課のスポーツ事業などを全面的に委託することになった。補助金の増額が危惧されるが、事業を精査して適切な補助金になるよう望む。



スポーツ事業の活性化へ

認知症カフェの充実

認知症カフェが増えることは良いことである。今後は各集落の公会堂等にも出向くなど実施箇所を増やし、自由に行ける場所づくりで多くの人に参加できるように検討すべき。



認知症のある人もない人も気軽に集まれる場所に

東山団地 室内改装工事

住みよい居住空間となるよう、改装工事部屋の選定や改装後の広報にも尽力すべき。

※畳がフローリングに変わります。

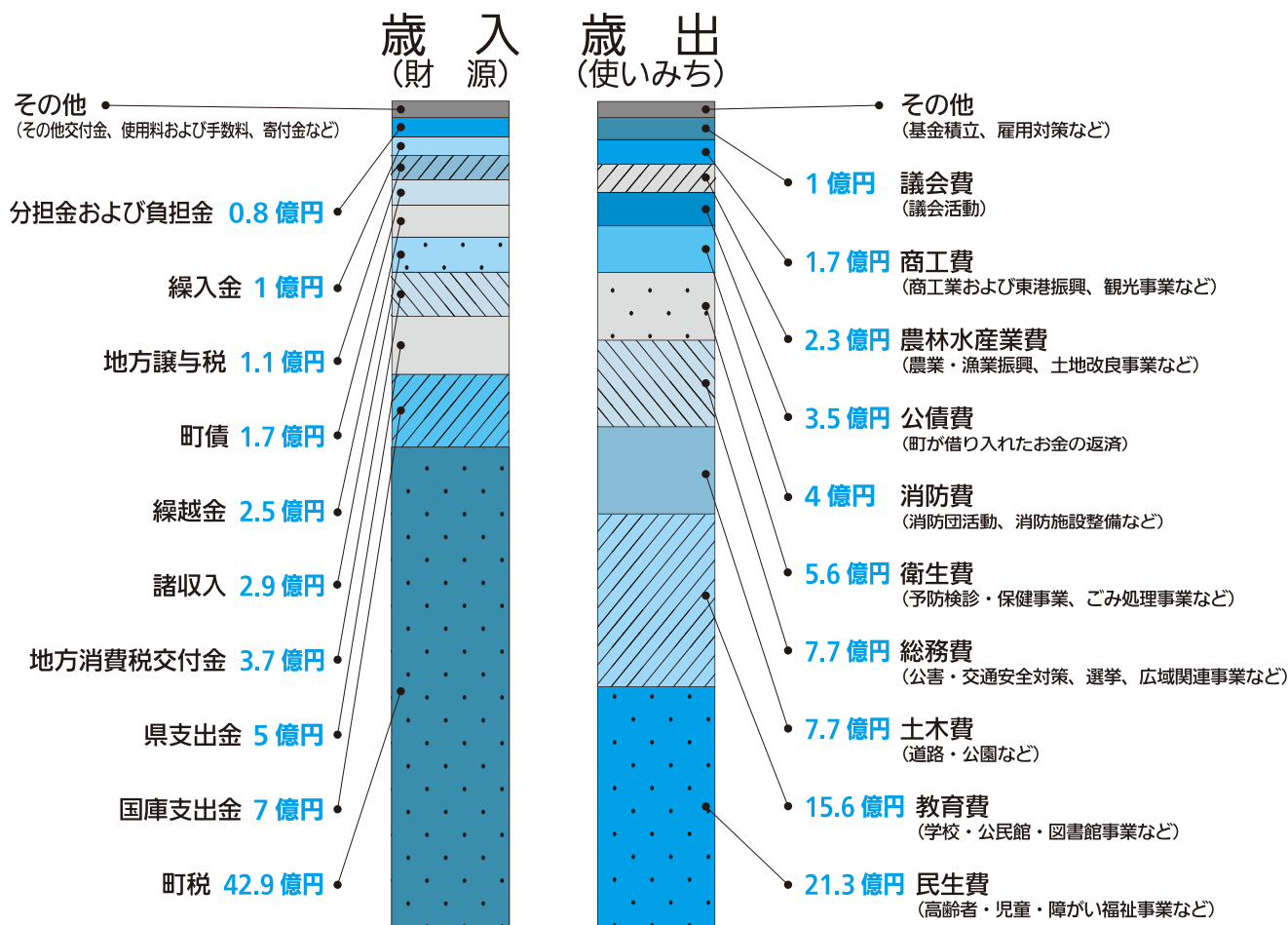


和室から洋室へ

令和2年度予算徹底審議

みなさん

～ 一般会計総額 71億6800万円 ～



注目!

令和2年
4月1日現在

町債 (借金) 86億3665万円

基金 (貯金) 12億8500万円

高齢者ごみ出し支援

高齢者のごみ出し支援業務委託料については、ごみ出しを依頼する側の高齢者ニーズが不透明である。制度設計を吟味して本来の福祉施策としての成果が出ることを強く望む。



おじいちゃん、おばあちゃん手伝うよ

3月議会 定例会

令和2年3月定例会は3月10日から26日までの17日間の会期で開かれました。

一般質問には10人が登壇し、公共施設の課題や厚生・福祉、教育環境などについて活発な論戦を交わしました。

また、新年度予算や条例の制定・改定、補正予算などを審議し、原案のとおり可決しました。

組織編再 役場 総合政策課・ 長寿支援課を新設 税務課を独立

条例制定

将来的な人口減少と、人生100年時代を見据えたこれからの行政課題に機能的に対応できるよう、企画機能の強化と政策の戦略的推進を目的とした組織再編を実施するため条例を制定するものです。

主な質疑

Q 新設により
人数と仕事量は

中村恵美子議員 新たに課が2つ増え、1つが統合されるが人数はどうなる。仕事量は増えないか。

A 各課の人数は
検討中

町長 税務財政課の財政部門と総務課の企画部門

を総合政策課に異動。長寿支援課には保健福祉課から異動。人数は検討中。仕事量は現在の総数で十分賄える。

Q 課長は増えるのか

須貝龍夫議員 課が2つ増えるということは、課長が2人増えるのか。

A 新設の分は増える

町長 新設の総合政策課と長寿支援課には課長を配置する。

Q 人件費は
増額になるのか

長谷川六男議員 課長が2人増えれば、管理職手当などを考えると総人件費は増額にならないか。

A 当然増える

町長 管理職手当の分、人件費は、当然増える。6月議会でも変更の予算計上をしたい。

Q 総合政策課に
対する思いは

宮沢光子議員 総合政策

課は企画財政課の復活と思うが、町長の思いは。

A 企画力を付け
政策をつくる

町長 理想は企画部門と財政部門を独立させた組織だが、本町の規模ではかなわない。町自体の企画力を付けて自らの政策をつくり出していきたい。

Q 縦割り行政の弊害は

田中智之議員 課が2つ増えるということは、各

課の連携不足等、縦割り行政の弊害を生むことにならないか。

A 各課の連携を
強化する

町長 可能性としては認識している。町民に迷惑を掛けないよう、連携強化を日々指示していく。

Q 結果のボーダー
ラインはどこか

青木順議員 現状より専門的な仕事に取り組みと思うが、結果を出すという意味でのボーダーラインはどこか。

A まずは町民の
理解を得ることだ

町長 新たな課ができ、新たな活動をすることで町民から「話が通りやすくなった」という理解を得ることが第一段階だ。



新設された総合政策課

条例改正

役場組織再編

定年退職職員の活躍分野を広げる

定年退職者等の知識経験をより広い分野に活用できるように、再任用職員の公益的法人への派遣を可能にするため条例の一部を改正するものです。

主な質疑

Q 派遣する職員の人件費は

宮沢光子議員 再任用職員を町が補助金を出している公益的法人へ派遣する場合、人件費分は補助金と相殺するのか。

A ケースバイケースだ

町長 町と関係のある団体等から町との連携強化の要請があった場合、対応できるようにするため条例改正だ。人件費については相手とのケースバイケースになる。

Q 公益的法人への採用は公募にすべき

高松守雄議員 今まで公益的法人への再任用職員の派遣をやってなかったのは、天降り阻止の意味があったのではないか。本来は公募すべきではないか。

A 天降りうんぬんは見当違い

町長 現職でも再任用職員でも知識を有している。あくまで相手から、町職員として持つノウハウを活用したいという要請があったときに、それに応えるために派遣をした。天降りうんぬんは全く見当違いだ。

条例制定

手数料・使用料の見直し

近年の厳しい財政状況を踏まえ、町が徴収する手数料等について消費税が10%に増税される時点を見直しの時期と捉え、聖籠町手数料、使用料等調査審議委員会に諮問を行いました。その結果、受益者負担の原則に立つた手数料の改定を行うべきとの答申を受け、金額の見直し等の改正を行うための条例を制定するものです。

主な質疑

Q 公募した意見に対しての回答は

宮沢光子議員 町の方針についての意見公募に対し

し9人の町民から11件の意見があったが、反映状況はゼロだ。意見を出してくれた町民に回答はしたか。何らかの形で応えるべきではないか。

A 個別に回答はしていない

町長 パブリックコメントで頂いた意見については、回答をホームページに載せている。ただ個人個人について回答は行っていない。今後については検討する。

Q 役場職員の対応を改めよ

長谷川六男議員 役場職員の窓口対応に対する苦情がいくつか耳に入った。これだけの手数料値上げをすることで、なお一層町民の目は厳しくなる。町長自ら襟を正し、しっかりとした指導をするよう望む。

A 個別指導をしている

町長 会合等で職員に対するクレームを聞くこと

があり、その都度個別指導している。例えば話のうに言われても一生懸命仕事をしている職員が萎縮する可能性がある。議員各位も事例があったら個別案件として総務課に報告してほしい。

人事 副町長を選任

Q 副町長人事 ガバナンスは大丈夫か

田中智之議員 職員は皆プライドを持っている。高松氏より行政経験豊富な職員が多い中、役場組織全体のモチベーションの低下を危惧する。今回の人事をガバナンス的にどう考えている。

A 私の判断を理解している

町長 職員は皆優秀だ。その中で副町長としては高松氏が最適だ。特に幹部職員はこの判断を理解し、またそのような良識を持っていると認識している。

一般会計
補正予算

公共施設維持基金 積立金を増額

質疑のあった 主な歳出・歳入

令和元年度一般会計補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1940万円を追加し、総額69億5534万円と定める補正予算を全員賛成で可決しました。
主な質疑はハザードマップ、就学援助費、ふるさと納税返礼品、宝くじ交付金などでした。

Q 公共施設維持基金積立金は何か

宮沢光子議員

公共施設維持基金積立金5千万円は初めてか。何回か積み立てているのか。

A 少なくなったので補正

税務財政課長

公共施設維持基金積立金は、公共施設の維持修繕に使うもので、額が少なくなったので補正した。

Q 町税減額の理由は

田中智之議員

歳入の町税が4712万3千円の減額となっている。その理由は何か。

A 財源調整をした

税務財政課長

例年、剰余金は翌年に歳入化する。今回は、約1億円を予算化した。そのため財源調整をした。

Q 入学前の就学援助費減額か

中村恵美子議員

扶助費が減額となっているが、就学援助費入学前準備金の残りを減額したのか。他の就学援助費の減額か。

A 入学前と併せて減額

子ども教育課長

今年度は小学校入学前の子どもと、小学校に上がった子どもを併せて減額した。



維持費のかかる公共施設

公共施設 維持基金積立金

歳出

5千万円

Q ハザードマップの進捗状況は

中村恵美子議員

聖籠町災害ハザードマップ修正業務委託料が減額となっている。まだ冊子になっていないのか。今の進捗状況はどうか。

A まとまり次第配布したい

生活環境課長

修正業務は当初、1月頃までと計画していた。会議を開き、内容がまとまり次第印刷して配布したい。

Q 企画費の消耗品は何か

宮沢光子議員

企画費の消耗品費で、150万円の詳細は。

A ふるさと納税の返礼品

総務課長

150万円の消耗品費は、ふるさと納税の返礼品で農産物以外、東港関係の食品会社から購入する返礼品である。

Q 市町村振興宝くじ市町村交付金は

長谷川六男議員

市町村振興宝くじ市町村交付金40万2千円の詳細は。

A 市町村へ交付

総務課長

ハロウィンジャンボ宝くじの収益金から県より県内市町村に均等割50%、人口割50%で交付される交付金。集落ではなく市町村へ交付されるものである。



しっかり読んで安全確保

聖籠町災害ハザードマップ修正業務委託料

歳出

10万円減額

みなさんの声 請願1件を審査

第1回定例会では請願1件を審査しました。その結果、継続審査となりました。

◎道路整備の請願書

「新発田中央高校生徒の通学路の整備を」

〔提出者〕

学校法人新発田中央高等学校

理事長

後藤泰二郎

校長

関矢伸雄

〔紹介議員〕

小川勝也・宮沢さやか

副町長に高松光志さん（新任）



たかまつ みつし 高松 光志さん (亀塚)

副町長夏井智毅さんが令和2年3月31日をもって任期満了となることから、後任に高松光志さんの同意が求められ、無記名投票によって賛成多数で同意しました。

議員表決結果報告

令和2年第1回聖籠町議会定例会

議員個々の賛否：賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長は賛否同数時以外、採決に参加できません

提出者	議案等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	採決結果
		高崎美由貴	伊藤千穂	手嶋満	宮沢さやか	小川勝也	青木順	田中智之	高松守雄	宮沢光子	中村恵美子	須貝龍夫	長谷川六男	五十嵐利栄		
町長	聖籠町立学校施設の開放に関する使用料条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	行政組織再編に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町行政不服審査関係手数料条例及び聖籠町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町印鑑条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町交通安全条例及び聖籠町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	公益的法人等への聖籠町職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町手数料、使用料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町立幼稚園条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
	聖籠町児童遊園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
聖籠町長寿祝金支給条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×	×	—	可決	
聖籠町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決	
副町長の選任につき同意を求めるについて	無記名投票による											無記名投票による	—	同意 (賛成11 反対1)		
定住自立圏形成協定の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和元年度聖籠町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和元年度聖籠町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和元年度聖籠町介護保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和元年度聖籠町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和元年度聖籠町下水道事業会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和2年度聖籠町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	—	可決
令和2年度聖籠町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和2年度聖籠町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和2年度聖籠町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	—	可決
令和2年度新潟県営開拓パイロット事業聖籠町特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和2年度聖籠町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和2年度聖籠町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
聖籠町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
令和元年度聖籠町一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決
議員	聖籠町議会委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	—	可決

●循環バス新発田駅周辺まで200円

●防災行政無線機器のデジタル化

●教員の働き方改革の推進

施政方針



にしわき 西脇町長

新たな循環バス 学区ごとのほまなす号、さくらんぼ号、さくら号の3路線体系としつつ、新潟交通観光バスが運営している路線バス次第浜〜新発田路線を町の循環バスとして「新ほまなす号」として統合し、新発田駅周辺まで200円で運行します。また、往復運行の便を増やすことで、目的地までの行き帰りが便利になります。

線機器は、令和3年度をもって対応できなくなるため、令和2年度中にデジタル化を実施します。
補聴器購入助成 既存の制度上、対象とならない18歳以上の難聴者のコミュニケーション能力の向上と、社会参加を支援するため、補聴器購入に対して助成します。

英語教育の充実 「イングリッシュ・キャンプ」を実施し、ネイティブのALTと一日中英語で会話をしながら過ごす場を提供します。
教員の働き方改革 事務負担軽減のためのスクール・サポート・スタッフを各小中学校に1人ずつ、ICT教育や理科授業支援のための教育活動支援員も新たに配置します。
防犯対策 通学路に防犯カメラを設置し、児童生徒の安全確保を図ります。
新たな保育システム 現状の民間保育園(0〜2歳)と町立こども園(3〜5歳)の体制を見直し、最長で令和4年度から新たな保育システムを開始する目標で検討しています。これに伴い町立幼稚園の早朝預かり開始時刻を保育園の開園と合わせて午前7時とします。

商工会 青年部の声

新しく加入した大山さんと、若手メンバー2人の声を紹介します。

質問項目

聖籠町商工会青年部として、これから取り組みたいこと！



町にあるさまざまな異業種や他団体の方と交流し、刺激を頂いたり、仕事につながったりして聖籠町をさらに活性化したいと思います。



さいとう まさや 齊藤 雅也さん (杉谷内)

子どもたちが楽しめるようなイベントを計画し、これからの聖籠町をもっと盛り上げていきたいと思っています。



おおやま たけし 大山 武士さん (次第浜)

青年部員として、聖籠町がより明るく豊かな町になるよう、子育て、社業、町づくりを精一杯頑張っています。



いわ だいすけ 諏方 大祐さん (杉谷内)



に聞きました!

質問項目

- ♪ 町のここが好き♥ TOP2
- ♪ 町にあったらいいなこんなもの TOP2
- ♪ 議員(町)にひとこと!



たかはし ゆうきち
高橋 裕吉さん
(山諏訪山)

- ♪ 1. 農・工・商がバランス良くあり、町に活気がある
- ♪ 2. 土地が安く、家を建てやすいところ
- ♪ 1. 誰が来ても、さまざまなことが楽しめるざぶざぶ近県からも来客するような楽しい海水浴場
- ♪ 議員がどんな仕事をしているか、わかりやすくしてほしい東港のさらなる活性化を



いとう だいき まさる
伊藤 大器さん・勝さん
(蓮潟新田)

- ♪ 1. 海が近くにあること
- ♪ 2. 全体的に交通の便が良いこと
- ♪ 1. 特化した専門店がほしい
- ♪ 2. 小さくても良いが、動物園
- ♪ ざぶ〜んをもっと快適に、老若男女楽しめる施設になるようがんばってほしい



たかはし めぐみ
高橋 恵さん
(網代浜)

- ♪ 1. 大好きな海がすぐ近くにあるところ
- ♪ 2. 子どもと地域の方が密着しているところ
- ♪ 1. 小児科、耳鼻科、整形外科などの専門医院
- ♪ 2. 海浜遊園地
- ♪ (深刻で苦しい状況ではありませんが) みんなで助け合い、笑顔で安心して暮らせる日々がきてほしいです!



ほしの じゅんこ
星野 順子さん
(外畑)

- ♪ 1. 美しい自然ときれいな空
- ♪ 2. 果樹園と海と人々
- ♪ 1. 安心して散歩できる歩道
- ♪ 2. 家族で楽しめる大きな公園
- ♪ 人々が豊かで安心して生活できる町
- ♪ 農・水・工・商の発展にご尽力ください



みやの きみゆき
宮野 公之さん
(山三賀)

- ♪ 1. 果樹の里 旬の果物がたくさんある
- ♪ 2. 交通の便も良く暮らしやすい
- ♪ 1. 家族で楽しめるアミューズメント施設
- ♪ 2. 町外の人にも聖籠町を知ってもらえるような大きなイベントやお祭り
- ♪ 聖籠町にしかできない町民が誇りに思えるような町づくりに期待します



いしい よしはる
石井 吉春さん
(網代浜)

- ♪ 1. 弁天潟
- ♪ 2. 海
- ♪ 1. 室内で体を使って遊べる場所 (子ども)
- ♪ 2. ドラッグストア
- ♪ 議員の働きが見えていない

聖籠町民

13 / 14000人



わたなべ よしこ
渡辺 由子さん
(二本松)

- 🍒 1. 特別支援学校
 - 🎵 2. ナイトシアターができる場所
 - 🎵 1. 港町の雰囲気
 - 🎵 2. 食べ物がおいしいところ
- 町はお金が無いからといって諦めないで！知恵と知識があるじゃないですか



こばやし しげのり
小林 重則さん
(亀塚)

- 🍒 1. 温水プール
 - 🎵 2. 大型商業施設
 - 🎵 1. 海がある
 - 🎵 2. おいしい果物
- 高齢者と子どもたちが安心して暮らしやすい町づくりをしてほしい



さかい まま
坂井 摩耶さん
(亀塚)

- 🍒 1. 子育て支援センター(イクネス新発田のような室内で子どもが走り回って遊べる場所) 小児科
 - 🎵 2. 大きな公園がある
 - 🎵 1. 子育て支援が充実している(予防接種や健診のお知らせがきて分かりやすい)
 - 🎵 2. 子育て支援センター(イクネス新発田のような室内で子どもが走り回って遊べる場所) 小児科
- 子どもがより一層のびのび元気に過ごせる町づくりを願っています！



たけうち りん
竹内 凛さん
(藤寄)

- 🍒 1. 大型商業施設
 - 🎵 2. 駅
 - 🎵 1. 海がある
 - 🎵 2. 新潟市が近い
- 観光できるものをアピールして、活気ある町にしてほしいです



たなか みのり
田中 実乃里さん
(二本松)

- 🍒 1. 図書館や中学校の施設がきれい
 - 🎵 2. 心が落ち着く場所です
 - 🎵 1. 家の近くにコンビニが欲しい！
 - 🎵 2. 美術館があったらいいです
- あまり栄えすぎず、このまま居心地の良いまちであってほしいです



にのみや ともかず
二宮 友和さん
(蓮野)

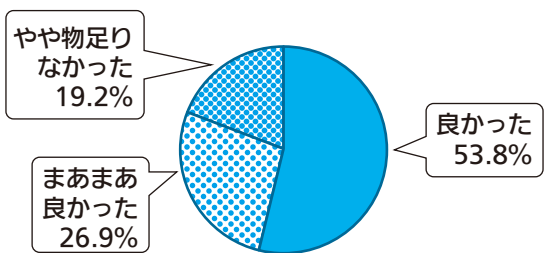
- 🍒 1. 映画館
 - 🎵 2. 糞処理場
 - 🎵 1. ちょうど良い距離感
 - 🎵 2. 弁天瀧のトイレがきれい
- みんなでより良い町

町民との意見交換会

—アンケート集計結果—

令和元年12月1日開催「町民との意見交換会」のアンケート集計結果の一部をお知らせします。

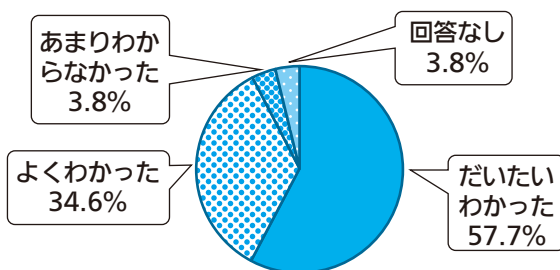
初めての意見交換会は



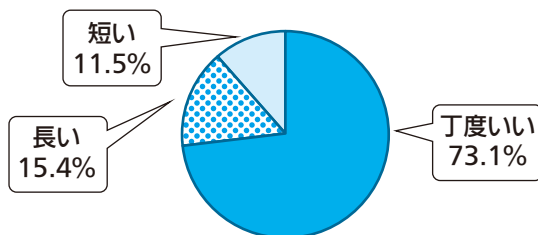
参加者数 31人 回答者数 26人 回答率 83.8% (単位：人)

	男性	女性	合計
回答者数	21	5	26
70代以上	10	4	14
60代	10	1	11
50代	1	0	1

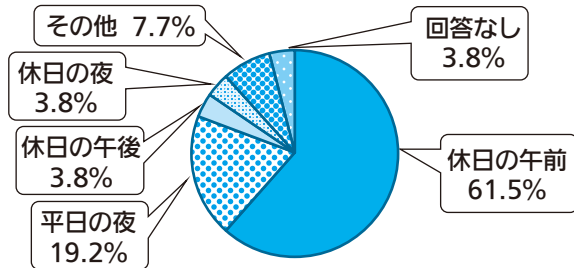
報告や説明の内容はわかりましたか



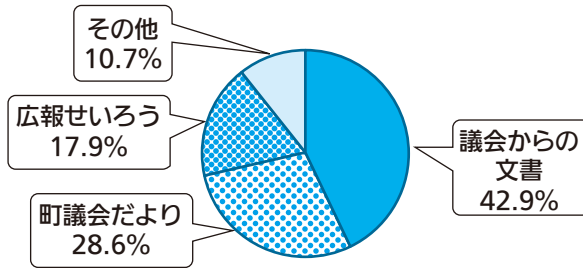
報告や説明の時間はどうでしたか



開催日時についてどの時間帯が参加しやすいですか



意見交換会の開催を何によって知りましたか



【自由記述(一部)】

- 保護司のなり手がいない。聖籠町は近隣に比べ、犯罪率が高い。議会議員の中で若い議員(65歳以下)が多い。保護司の任期2年でもいいので経験してほしい。議員が保護司になることには支障はないと思う。
- 意見交換会を各集落単位で実施してほしい(せめて学区別でも)。
- 12月は行事があり忙しい。来年も開催するのであれば、11月中に開催を。
- 行財政改革、待たなしの今日、今後の行動計画を示してほしい。
- 意見交換会の企画自体がとても良かった。
- 話したいことはたくさんあるが、1人が多く話すことに対して、遠慮しなければならぬような雰囲気があった。
- 意見交換会に参加して、町のことを考えている町民がいることに感動した。
- 冬季間、除雪回数を増やしてほしい(朝1回では不足)。↓町行政への要望。

ごみ処理

宮沢光子議員の
視点



どうなる 町のごみ処理施設

町長 新発田地域広域事務組合と協議

問 旧豊栄市と聖籠町が共同で建設した「豊栄環境センター」が2028年度末で廃止される。個人的には唐突感が否めないが、新潟市からどのような順序で通告があったのか。

町長 昨年の秋、新潟市から老朽化したごみ処理施設の統廃合を考えると町の担当課に連絡があった。町としては、ごみ処理施設を新潟市と継続するか新発田地域広域事務組合（以下「新発田広域」）に協議申し入れをするか内部検討をした。その結果、新発田広域と協議を進めることにした。

問 町のごみ処理が新発田広域になると、豊栄郷清掃施設処理組合は解散である。解散時には、出資した町の負担金等はどうなるのか。

町長 解散手続きの段階で、建設当時の負担割合や組合の運用資金等の事務的な計算がされると思う。

問 新発田広域のごみ処



理施設も経年劣化が進み、建設を含む議論が進んでいる。今後、町として、建設負担金等の積み立てをどう考えているか。

町長 ごみ処理施設の建設は非常に高額な経費がかかる。町もかなりの額の負担になる。何らかの形で積み立ては検討したい。

問 現在、町は町民サービスの一環で各世帯に可燃ごみ袋を無料配布している。赤ちゃんから高齢

者までの公平な町民サーバスとして考えると、町の唯一無二のサーバスである。ごみ袋の有料化をどう考えているか。

町長 行政サーバスは公平・公正が基本でベストである。ごみ袋の有料化については、聖域を設けることなく議論をして政

………
仕事の質を上げる
人事評価を

問 臨時職員（新年度から会計年度任用職員の予定）に対し、真面目に仕事に取り組んでいる人が正しく評価されることは、仕事の質を上げることにつながる。人事評価をどう考えているか。

町長 臨時職員に対して、試行という形で人事評価をしている。今後、本格的に実施して、任用更新の際に評価を活用する。

問 パート職員のみで運営している放課後児童クラブについて、子どもたちを育てるといふ観点で児童クラブのあるべき姿をどう捉えているか。

教育長 国からは、児童クラブと放課後子ども教室等の一体化、連携を求められている。子どもは身近な大人を見て学ぶ。パート職員の意識向上を伴った運営が必要である。

事故

長谷川六男議員の
視点



遺族へ真っ先に謝罪したか

町長

お悔やみとお詫びを申し上げた

昨年11月18日の午後、町デイサービスセンターの利用者が、利用時間中におやつとして提供された干し柿を喉に詰まらせ、緊急搬送されたが亡くなるという事故が発生した。利用している町民や、今後利用しようと考えている町民の中には、不安を抱えている声が多いと聞いている。

問 県の立ち入り検査があったのか。

町長 県から立ち入り検査や指導は受けていない。

問 安全管理の指導は。

町長 安全にサービスを提供し、適切に事業を実施するよう指導している。

問 事故の経緯と原因は。

町長 利用者の心身の状態変化に関する情報共有などが、しっかりとされていないのが要因と認識している。

問 再発防止策の強化、具体的に何を求めたのか。

町長 利用者の状況変化やご家族の意向などを適宜記録し、各職員にしっかりと利用者の見守りを



より一層の安全管理を

強化するよう要請した。

問 道義的・社会的責任において、町のトップとして、真っ先に町長自ら遺族に対し謝罪したのか。

町長 2月29日に理事長が伺うということなので同席し、改めてお悔やみをお申し上げるとともにお詫びを申し上げた。たまたま一般質問の通告の時期と近かったが、通告を受けたから行ったのではなく、いろいろな事情が重なり、結果としてこの

日になった。お悔やみを申し上げる時期が遅れたことについては、理事長ともどもご遺族に対しお詫び申し上げたい。

.....

トレーニングブルー

ムに空調設備を

問 「換気扇でもいいから付けてほしい」との声もあるトレーニングブルー。町が10月から使用料を見直すこの機会に、空調設備導入の考えは。

町長 値上げに見合った施設機能の増進が必要と考えている。検討の必要性を含め、対応を考える。

.....

大丈夫か

新型コロナウイルス対策

問 万が一町で発症者が出た場合の対処方法や水際対策について、どう考える。また園児、小中学生に対し、感染予防対策や新型コロナウイルスに対する心得と知識に関する教育も必要と考えるがどうか。

町長 新発田保健所を所管する新潟県の指示、または連携等に基づいて行動することになると考える。水際対策は、国が適切に対応している。

教育長 インフルエンザの予防と同様に、せきエチケット、手洗い、うがいの指導などを徹底。児童・生徒には感染者に対する偏見や差別的行為がないよう、十分指導する。

農業

高崎美由貴議員の
視点



農業人口20年後18人 どうする

町長 担い手の確保は喫緊の課題

町 町の基幹産業である農業の将来を考えたとき、農業経営と後継者育成が必要不可欠だといえる。また、基盤整備事業は必要だが、その農業を担う人の確保は、それ以上に重要な課題だといえる。

問 現在の水稻農業者は、50歳以上が全体の約91%となっている。このままいくと、20年後、70歳未満の水稻農業者は18人になる。この状態を町はどう考えるか。

町長 人・農地プランの実質化に取り組んでおり、関係者に担い手、農地等の将来の方針を決めてもらう。

また、青年就農給付金の継続に加え、大規模法人等に新たな従業員という形で拡大を進めてもらいたいと考える。

問 人・農地プランで農地の集約が進んだが、個人農家の離農を早めたといえる。

減りつつある小規模個人農家、兼業農家を町はどう捉えているか。

町長 退職後の就農者や兼業農家を多様な担い手として位置付けしている。小規模農家や家族経営も地域において重要な役割を果たしている。

問 農業の経営状況は、もともと大きな利益が見込まれない中、異常気象や需要に大きく左右され、低い水準にあると聞く。財務状況を把握した上で、町としてはどう考えるか。

町長 園芸など複合経営に活路を見いだすことも必要。町独自の園芸化に向けた支援を行っている。

問 令和2年度で水田農業確立対策事業が廃止となる。今後、農業者とどのように関わっていくのか。新たな支援策は。

町長 農業関係者と意見交換を実施してきた。将来、町に対する要請には、共に協議を重ね、どのような支援策ができるのか検討すべきと考える。

問 コスト削減は、農業者単独での自助努力では解決困難なものもあると聞く。

田んぼにおける土地賃借料について、近隣市町村と比較して町はどう捉えているか。

農業委員会会長 本町での1反当たり2万1千円に対し、新発田市はおおむね1万5千円。本町の賃借料が近隣市と比較して高いといえる。

問 賃借料が農業経営を圧迫している。規模拡大をしようにも増やせないという状況はどうか。

農業委員会会長 作る側と貸す側の意見をきちんと確認した中で、お互いに痛み分けの考え方でいければ良いと考える。



春作業（江ざらい）の様子。地域ごとに耕作者が集まり、協力して用水路の掃除をしています。

循環バス

小川勝也議員の
視点



循環バスの今後は

町長 10月より大幅に改善する



便利になる循環バス

問 2月に町執行部より循環バスのダイヤを大幅に変更する案が提示された。役場で乗り換えるとき、どの場所で乗り換えるのか。また、待合スペースはあるのか。

町長 役場正面玄関前のポーチ利用を想定。待合場所は役場1階の入り口付近、現在の会計室を休憩スペースに改修する。

問 ダイヤ変更は、10月より前にできないか。

町長 変更点が多く、新

潟交通観光バスとの細かい部分での調整も必要のため、10月になる。

問 バス利用者は5万人が目標だが、その時点で

町長 令和3年度からは、路線バスの維持経費約600万円削減。料金収入増300万円、国庫補助金100万円、合わせて1千万円の経費削減。

問 今後、利用状況によってはデマンドタクシーの導入も考えているか。

町長 利用状況や社会情勢を見ながら、検証を行う。
.....
**公共施設の利用
頻度向上へ**

問 「地域の茶の間」が運営され、軌道に乗ってきたと思う。さらに全集落を町内3つに大きく分けて、月に1回各公会堂等を利用し活発にしては。

町長 現在、町内10カ所の公会堂で実施されている。まずは、社会福祉協議会と連携しながら、実施箇所を増やしていく。

問 現在、ぎぶくん館は70歳以上の方の利用料は割引で450円。さらに利用頻度を上げるため、割引の対象年齢を引き下げられないか。

町長 割引による減収分とそれを上回る集客増加による収入見込みを試算。重要なポイントである収入改善に結び付くかどうか、(株)聖籠の杜と協議を進める。

問 医師住宅の利用方法は決まったか。

町長 事業展開の可能性も含め、有効活用策の検討を現在も進めている。
.....
**公共施設の改修・
補修状況は**

問 4年前から指摘している道路の止まれ等の白線標示が消えている。今後の対応は。

町長 令和元年度は、町内の横断歩道を含む停止線補修107カ所を引き直している。今後も危険と思われる箇所は、公安委員会に要望していく。

問 山大夫の児童遊園をはじめ、他の公園でも壊れた遊具が見られ危険である。早く直すか、撤去すべきでないか。

教育長 修繕不可能な遊具については、地元区長の了解を得て、使用禁止とし、新年度に撤去を行う。

教育

宮沢さやか議員の
視点



基礎となる 学習規律の徹底を

教育長 学びの約束を作成し
指導している

問 GIGAスクール構想実現に向けた町の方針は。

町長 ICT環境整備の目的と必要性を捉え、教育委員会と協議し進める。

問 学習用端末整備後の授業活用方法、教員の研修計画は立案済みか。

教育長 教職員全員研修会を通じ、活用能力の底上げを図る。ICT機器の活用方法は多様な想定が可能。推進リーダーとなる教員の実践を通じ、有効な活用方法を広めたい。

問 端末の維持管理は。

教育長 端末導入前に検討委員会を発足、ICT支援員を核とし、対応マニュアルを作成する予定。
問 ICT企業等外部人材の活用も検討してはどうか。

教育長 町内のボランティア参加も含め、検討を進めていきたい。

問 学習規律は学校生活授業の基本だ。学習規律は徹底されているか。

教育長 学びの約束を作成し、指導している。ICT

機器の使用規則については、検討委員会にルール作りを依頼する予定。

問 基礎となるのは一般的な学習規律だ。小学校1年生の4、5月が最も重要な時期である。学習規律の徹底に向け、授業準備等に当たるボランティアを募集しては。

教育長 指導方法や指導の在り方がより重要である。幼小接続の重要性を含め、アプローチカリキュラム等の再点検をし

ていきたい。
問 切れ目ない円滑な英語教育を行う上で、小学校低学年での教育も必要と思うがどうか。

教育長 低学年での英語教育は重要である。今後人的配置や学びの場の提供、教材・教員の充実に努めたい。

問 目標設定や現状把握の観点から、高学年での英語資格の受験等を検討してはどうか。

教育長 英語に慣れ親し



GIGA スクール構想により
1人1台の学習用端末が整備されることで、
今後の学習方法が大きく変わります。

む段階である。慎重に考えていきたい。

町の情報発信に
SNSの活用を

問 波及性や双方向性、そして即時性の利点を持つSNSを活用し、町の魅力や行政情報を発信しては。

町長 SNSの活用には多くのメリットがあるが、課題もある。費用対効果を考慮しながら導入の検討を進めたい。

問 SNSの活用により、住民の利便性向上や、業務の効率化も図れる。LINEの活用も検討しては。

町長 庁内でワーキングチームを立ち上げる予定。観光面、行政情報などSNSの活用分野についてもその中で検討したい。

一〇メモ
※GIGAスクール構想
1人1台の学習者用
PCやクラウド活用を前提とした高速ネットワーク環境等を整備する5年間の計画をまとめたもの。

国保

中村恵美子議員の
視点



国保税引き上げるな

町長 据え置く方向で検討

問 県から国保事業納付金の本算定結果が示されたことで、本町では国保税が約5千円上がる。国保税は上げるべきではないと考えるがどうか。

町長 令和2年度は、町の国保財政調整基金を取り崩すことで、現行保険料率により賄える見込みであり、据え置く方向で検討している。

問 正規の保険証を取り上げ資格証明書を発行することは、病気の重症化を招くことになる。資格証明書発行要綱等を見直し、資格証明書の発行は行うべきではないと考えるがどうか。

町長 資格証の交付は、国保資格証明書交付等取扱要綱で定めている。要綱により適切に運営していきたい。

問 後期高齢者医療の保険料改定年であり、値上げの見込みだ。後期高齢者医療財政調整基金33億1107万円を利用して、値上げさせないことも提案するべきでないか。



もっと借りやすい町営住宅に

町長 令和2年、3年度は剰余金を活用する。県の財政安定化基金は、令和4年、5年度以降の料金改定における団塊の世代に備え、今回は活用しない。

町営住宅の連帯保証人無しに

問 国土交通省住宅局から、「住宅困窮者への公

営住宅入居に支障が生じることのないよう適切な対応を」との通知が出ている。町営住宅を連帯保証人無しにできないか。

町長 指摘の通知は、住宅に困窮する低所得者が努力しても保証人が見つからないときに行うもの。本町は行わない。

就学援助を1.5倍に

問 本町の就学援助は、生活保護基準の1.1倍である。この数値は新潟県内で一番低い数値である。阿賀野市のように生活保護基準の1.5倍に拡充すべきでないか。

教育長 就学援助制度の趣旨に鑑みたととき、引き上げについての検討は必要という認識はある。町の財政状況を考えると、慎重に判断する必要がある。

問 就学援助の入学前準備金について、対象者に内容の書かれた用紙を配布したとのこと。しかし、それだけでは不十分と考えるがどうか。

教育長 入学前準備金の周知方法は、町内全ての5歳児の保護者に対してこども園を通じて配布。また、町のホームページでも情報を掲載している。

財政改革

高松守雄議員の
視点



ブレない羅針盤で

町長 改めて丁寧な説明を

問 令和2年度一般会計当初予算は、前年度対比7.1%プラス、4億7600万円の増で、歳入歳出それぞれ71億6800万円を計上している。当選当初、町長は近年70億円近くで推移している一般会計予算を「4年間で60億円くらいまで落としたい」と強調し、町長報酬の減額を公約としていたと思う。それについてどう捉えているか。

町長 確かに申し上げた。現状でも約50億円弱と考えるのが妥当だが、これ以上先送りできない事業を今行うべきと決断した。
問 今回、人件費が全体で15億2千万円と膨大に上がった。今後投資的経費の予算は削れても、一旦上がった人件費は削れないのではないか。この先、雇用延長も含めどう思つか。

町長 政策的な判断で教育を重視した人件費の増額だ。

問 町長は選挙戦で町の厳しい財政状況を指摘し、事業の見直しなど行財政改革の実行を掲げた。しかし町の玄関口である地場物産館について、昨年

町長 企業誘致に当たって雇用の拡大が一つの主流だ。企業立地促進条例の根本の見直しを検討中。該当企業が増える可能性はある。

問 東港企業の新規の設備投資や企業収益の増加を見込む中で、現在、開発中の場所がある。以前は、企業立地促進条例に適用しないとの考えがあったが、特別な事情を有する場合適用できるとの条文により、誘導すべきではないか。

町長 企業誘致に当たって雇用の拡大が一つの主流だ。企業立地促進条例の根本の見直しを検討中。該当企業が増える可能性はある。



町はもっと積極的な関与を

3月に町の産業観光課が発行した資料「聖籠地場物産(株)経営健全化方針」にはこう書いてある。「社長等の取締役の経営に対する関与が少なく、社員は業務運営に苦慮している。経営者は常に現場との一体感を醸成し、明確な経営方針を掲げられた」と。同社は債務超過の状態にある。町長は以前、代表取締役だった。不動産としての市場性を持ち合わせた地場物産館

の隣の空き店舗、とれたて市場、加工センター等の調整を踏まえ、新たな活用をどう考えているのか。
町長 経営改善に向けた動きはしている。過去に改修計画も出ているが莫大な経費がかかる。地場物産館を根本的というところであれば億単位のお金がかかる。それは大きな政治判断をしなければならず、軽々しくできるものではない。

成人式

伊藤千穂議員の
視点



成年年齢18歳 どうなる成人式

町長 早めに検討し決定したい

問 2022年4月から成年年齢が18歳に改正される。町で行われる成人式の参加対象年齢を何歳とするか。

町長 県内では長岡市他、5市が2022年4月以降も20歳を対象にすることを公表している。成人式は町主催で実施していることから、町で対象年齢を定める必要がある。周辺市町村の状況なども参考にし、なるべく早めに決定したい。

問 帰省時期に合わせ、毎年8月15日に開催しているが、近年の猛暑の中で式典を開催するのは妥当な時期か。

町長 猛暑の中での開催で熱中症が懸念されると指摘もあるが、式の大半は冷房の効いた文化会館内で行っている。今のところ大きな支障、問題はない。だが、状況の変化も含め検討はすべきと思う。

問 参加対象者は、同年度中に20歳を迎える方々である。この時期の開催

では未成年が多く、3分の1程度しか20歳を迎えていない。このままの開催で良いのか。

社会教育課長 飲酒を助長するようなことがあれば、20・21歳の検討は必要。仮に8月に実施するとしたら、成人式を1年休まなければならない。

安全な通学の
取り組みは

問 共働き家庭の増加に伴い、保護者による見守りが困難な上、学年によって下校時間が異なり、少人数や一人で下校している子どもたちを見かける。交通事故から子どもたちを守るために、どのような取り組みをしているか。

町長 見守りサポーターから意見をいただき、教職員とPTA役員が現地調査を行い、地域安全マップを作成している。夏休み前に児童および保護者に配布して、注意喚起を促している。

問 防犯カメラと連動し、ICタグを活用した見守りにしてはどうか。

教育長 GIGAスクール関係で1人1台の端末が整備される。ICタグの代わりになるものを精査していく。

問 交通量が多く、道幅の狭い通学路の路面をカラー化し、ドライバーに注意喚起を促してはどうか。

町長 通常の舗装より3〜5倍ほど高価で、町では実績が無い。今後、道路の外側線に沿って白の点線の設置や、国の交付金等の充当を踏まえて歩道の整備を検討していく。



気を付けて帰ってね

人口減

青木 順議員の
視点



どう食い止める 人口減少

町長 ニーズを調査し施策を考える

問 聖籠町は少子・超高齢化に確実に向かっている。人口は微増で推移しているが、何が原因か。

町長 子育てしやすい環境が一因。近年では、技能実習生などの外国人転入者が増えている。令和2年2月末現在の登録者数は、312人である。

問 具体的な人口増加策は。

町長 一番大切なのは、出生者数の増加である。

問 希望する子どもの数は、どのアンケートで、「子どもを欲しくない」という割合が増えたことに関し、どう考えている。

町長 経済的不安や、個人の意識の変化や価値観など、多くの課題があると考ええる。

問 未婚理由のアンケートでは、「相手に巡り合わない」だった。今後の町づくりの大きなヒントであると考えられているか。

町長 胎内市、新発田市と連携し、婚活事業を行っている。行政が行うとデメリットもあるが、

安心感が一番大きいと考える。

問 転入者や転入希望者、町民から新たに住宅を建設する宅地が少ないと聞く。どう考えている。

町長 宅地や宅地状態の土地の制限について緩和できないかを、都市計画審議会で審議いただく。

東港工業地帯の追加整備を

問 新たに聖籠町に進出を希望する業者の問い合わせが多いと聞いた。今後の税収確保、雇用の確保、地域経済の活性化のために、率先して新たな工業用地の確保に取り組むべきではないか。

町長 今年度廃止した臨海西公園跡地を、工業用地として売却できないか県と協議を重ねている。今後は、未操業地の企業進出を促進することも、民間企業の活用による工業団地の確保について検討する。県には地区計画等の審議を素早く行うよ

ごみを捨てにくい環境整備を

問 「聖籠町はごみが落ちて無くきれいだね」と言われる。これは環境美化活動等、さまざまな取り組みが根付いた結果である。しかし、蓮野、東港インターチェンジの上り下りの車線はいつになってもごみが散乱している。個人のモラルに任

せても、捨てた拾ったの繰り返しである。樹木の伐採、防草シートやコンクリート張りをして死角を無くし、安全確保できないか。

町長 国に議題としてあげ、要望活動をし、実態を説明する。



誰に拾わせるつもりですか？
このごみを

税収増

田中智之議員の
視点

新年度 歳入見込みの 算出方法は

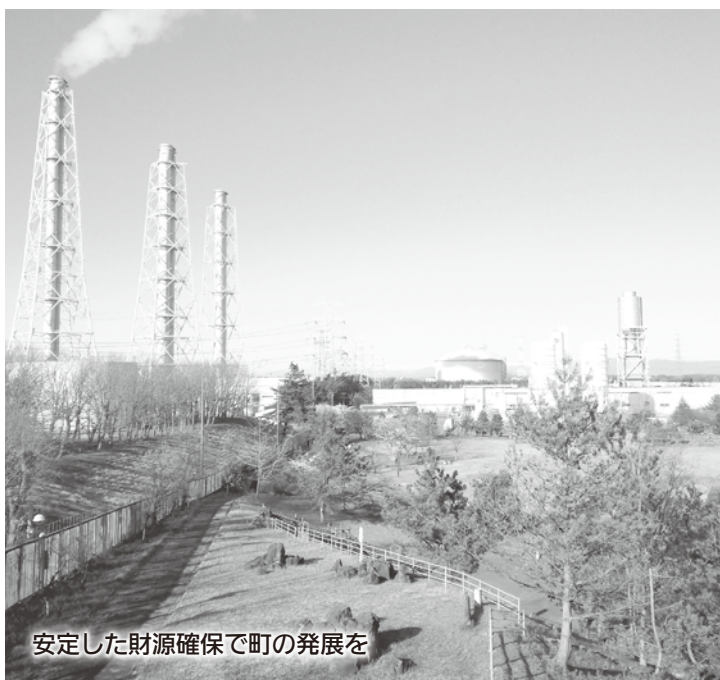


町長 今年度の実績を踏まえて積算

問 新年度の一般会計予算規模は71億6800万円、前年度比で4億7600万円増の大幅な増加だ。理由は今まで先送りしてきた震災対策などの事業を進めるためだが、事業を行うには財源が必要だ。新年度予算の歳入では、その中心となる町税を前年度比で1億1462万円という大幅な増収を見込んでいる。税収増を見込んだ算出方法は。また、1億7320万円を町債で調達するが、これにより町債残高と毎年の償還金額はどうなるか。今年度との比較ではどう変化するか。

町長 個人町民税は給与所得増加などにより年々増加傾向で、納税義務者も増加している。法人町民税も過去3年間と同様に令和元年度も増収見込み。主要企業からのヒアリングも踏まえて積算。固定資産税は企業進出による宅地化や宅地造成による増加。新・増築家屋や企業の社屋、倉庫建築もあ

る。減価償却による影響はあるが設備投資の動きは堅調で、固定資産税の減少には歯止めがかかっている。新型コロナウイルスによる企業活動への悪影響は注視していく。町債残高は新規借入額が元金償還額を下回っているため、令和2年度末では24億6838万円となり、1億6165万円の減少となる。償還金額は今年度と比較すると、



安定した財源確保で町の発展を

2235万円の増加。
……
ざぶくん経営健全化の進捗状況は
問 2年前の3月議会で新年度の一般会計予算が修正可決された。その後、町から「ざぶくん館の運営に関する方針について」、(株)聖籠の杜からは「経営改善に関する弊社の方針について」という計画が議会に提出された。

それらを議会で吟味した後、源泉掘削関連金額の補正予算が可決された。あれから2年。年間20万人を目標とした入館者数の現状を含め、経営健全化の進捗状況はどのようになっているか。

町長 源泉井戸はトラブルもなく、レストランや宴会などの売上も堅調。経営改善に向け明るい兆しは見える。しかし、日帰り入館者の今年度目標である15万3千人の達成は難しい。また利用者一人当たりの利用者単価も伸び悩んでおり、今年度は収支計画よりも赤字幅が大きくなる見込みだ。
副町長 現在の(株)聖籠の杜の固定費を考えると、採算が合う目標人数は大体17万人と思っている。

第22回 追跡レポート

その後どうなった 請願・陳情のゆくえ



平成24年から平成30年の間に議会で審議・採択された請願・陳情の中でも、町民から提出され、特に私たちの生活に深く関わるものの中から3件の請願・陳情について、その後の状況を調査しましたので皆さんに報告します。

請願 通学道路に歩道を整備してください

請願名 苔沼地区通学道路整備に関する請願書
提出者 苔沼区長 中村利雄 他3人
議会採択年月日 平成26年6月23日

処理状況

令和元年度に1工区、聖中～苔沼の120mの用地買収・物件補償を完了しました。



今後の計画

令和2年度に2、3工区、苔沼地内の用地測量・物件調査、令和3年度以降に1工区の工事を実施の予定です。



請願 通学道路に歩道を整備してください

請願名 蓮野苔沼線の歩道付き道路拡幅整備に関する請願書
提出者 別條区長 本間和人 他2人
議会採択年月日 平成26年12月15日

処理状況

令和元年度に2工区、八幡～別條の300mの用地測量・物件調査を完了しました。



今後の計画

令和2年度に2工区の用地購入・物件補償、令和3年度以降に2工区の道路改良・舗装工事を実施の予定です。



陳情 道路の拡幅整備をしてください

陳情名 藤寄下通り地区町道拡幅整備に関する陳情書
提出者 藤寄区長 遠藤博
議会採択年月日 平成27年6月24日

処理状況

令和元年度に130mの用地購入・物件補償を一部完了しました。



飛島村・春日井市 視察研修

総務文教

1月20・21日、愛知県飛島村、春日井市を訪問し小中一貫教育、英語教育の状況とICT有効活用状況と成果について、調査を行いました。

1日目の飛島村では、小中一貫校で1年生から9年生まで英語教育に力を入れていました。8年生次(中学2年)に海外への全員研修制度、各教室の英語表記等、英語を身近に体験できるよう工夫がされていました。

2日目、ICTを導入している春日井市での研修でした。教育委員会と市内小中学校を情報ネットワークで結び、一貫して情報が共有されていました。

また、小学校の授業を参観してICT機器の活用が安定して実践されていました。

今後、当町において有効活用できるよう、徹底した環境づくりが必要と感じられました。

(文責 小川勝也)



小中一貫校の先進地視察

話し合った レポート

引き続き調査を継続

厚生産業



請願のあった現地を視察

3月10日、一般会計を含む7議案、1請願を調査しました。

主な議案は、長寿祝金支給条例の一部を改正する条例で、改正に伴い、支給額が90〜94歳までは2万円が1万円、95歳以上は3万円が2万円になります。引き下げによって得られた財源は、高齢者タクシー利用料金助成事業と、福祉タクシー利用料金等助成に充てることとなります。

道路の拡幅整備の請願

については現地調査と審査を行いました。当町から通学している学生にとって、通学の安全と利便性が向上すると思われる。しかし、聖籠町と新発田市の行政界をまたぐ道路整備のため、新発田市との協議、また河川に関わる箇所であるため、新潟県との協議が必要であると思われることから、継続審査といたしました。

(文責 高松守雄)



次号から必ず生かせる広報研修

一般質問をリメイク！

広報広聴

1月27日、外部講師をお招きし、「聖籠町特別プラン 次号から必ず生かせる！」と題した議会だより研修を受けました。本町の広報誌を基本としたレイアウトや見出し、キャプションなどの実技講習、技術指導やリメイク案の提示もあり、視覚的にも非常に分かりやすい研修スタイルでした。「聖籠町の議会広報誌はまだまだ伸びしろがあります。」と、前向きな、そして率直な講評をいただきました。今回の広報

誌は研修を生かし、主に一般質問のページのリメイクを行いました。他にも小さな変更点がありますが、お気付きいただけましたでしょうか。「議会だより見たよ！」世代を問わず、そう言っていただけの広報誌となるよう、全広報委員、そして議会事務局の協力を得ながら今後も編集に取り組んでいきます。

(文責 宮沢さやか)

見て聞いて 委員会

真鶴町・箱根町を視察

議会運営

2月4日に神奈川県真鶴町、5日は箱根町を議会運営委員会で視察しました。

真鶴町は、平成24年4月1日に議会基本条例を施行しています。町民との意見交換会、議会報告会など、それぞれを要綱や規則に基づき実践されていきました。

インターネット中継も本会議だけではなく、予算、決算委員会でも行っていました。

真鶴町は、平成26年4月1日に議会基本条例を施行しています。併せて議会改革推進特別委員会を10月に設置しています。

意見交換会を各種団体と行い、月例日を月2回設けて、常任委員会、全員協議会等を開催しています。

当町議会でも議会改革として、スマートフォン、タブレットの議場への持ち込み、議場の入口に議員の顔写真入りの議席配置図の設置など、議論を進めていきたいと思っております。

(文責 中村恵美子)



さらなる議会改革を目指して

ようこそ 聖籠へ!

～ Welcome to Seiro ～

「ようこそ聖籠へ!」では、他市町村出身で、
現在聖籠町にお住まいのご家族にインタビューをします。



さとう そう
佐藤 壮さん
(山大夫)



毎日、笑顔で♪

今回は山大夫集落の佐藤さんご家族です。

Q家族構成を教えてください。

私たち夫婦と、長女と次女と長男の5人家族です。

Q出身地と聖籠町在住年数は?

福島県の出身で、聖籠町には8年住んでいます。

Q聖籠町の良いところと悪いところを教えてください。

良いところは、野菜や果物がおいしいところで



す。悪いところは子どもが遊ぶ施設が少ないところと、店が少ないところです。

Qどんな町になってもらいたいですか?

若者向けの複合施設があり、活気のある町になってもらいたいです。

Q佐藤さんご家族の夢を教えてください。

毎日、笑顔で過ごしていきたいです。

お知らせ

～ information ～

議会トップページはこちら



次回の定例会は、6月9日(火)開催予定です。

午前9時30分から開会します。お気軽に傍聴においでください。

また、本会議のようすを「エフエムしばた」で放送します。ラジオやインターネットで聞くことができます。ぜひお聞きください。

★表紙の写真★

「はばたけ次のステージへ」(亀代小学校卒業式)

縮小・制限された式でしたが、子どもたちの明るさは変わらない。明日を担う若者の力強さが感じられる一枚です。

(撮影 保護者提供)

編集後記

1月に新型コロナウイルス感染症が発症してから4月21日現在、全世界では、感染者が252万5千人を超えました。

また、日本では1万2241人、新潟県内でも58人の感染が確認されています。

3月議会でも、全員がマスクを付けて本会議や委員会が開かれ、議員になってから初めての不思議で異様な光景でした。

広報広聴常任委員会では、1月に外部講師をお招きし、研修を受けました。その研修を受けての、最初の議会だよりとなります。

今回の議会だよりは、いかがでしたか?感想などをお寄せください。

併せて新型コロナウイルスの、1日も早い終息を願うばかりです。

広報広聴常任委員会
委員 中村恵美子

発行責任者

議長 五十嵐利栄

広報広聴常任委員会

委員長 宮沢さやか

副委員長 伊藤 千穂

委員 中村恵美子

田中 智之

青木 順

高崎美由貴

発行 新潟県聖籠町議会

編集 広報広聴常任委員会